

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

水虫・たむしに 1日1回で効く ラミシールAT[®]液 殺真菌成分 塩酸テルビナフィン配合

水虫・たむしは白癬菌〈水虫菌〉というカビ（真菌）が皮膚表面にある角質層に感染・寄生しておきる皮膚病です。ラミシールAT 液は、スイス・ノバルティス社が開発した殺真菌成分塩酸テルビナフィンを配合する水虫・たむし治療薬です。

特 長

- 有効成分である塩酸テルビナフィンの優れた殺真菌作用と角質層への浸透力は、1日1回の塗布で薬剤が患部に留まり、かゆみや痛み等を引き起こす水虫・たむしに持続的に効果を発揮し、症状を治していきます。
- 乾きやすく、サラッとした使用感の液剤で、乾燥（カサカサ）タイプの患部にお勧めします。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

1. 次の人は使用しないで下さい

本剤による過敏症（例えば、発疹・発赤、かゆみ、はれ等）を起こしたことがある人

2. 次の部位には使用しないで下さい

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膣等）、陰のう、外陰部等
- (2) 湿疹
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談して下さい

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 乳幼児
- (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人
- (4) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人
（陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。）
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6) 患部が顔面又は広範囲の人
- (7) 患部が化膿している人
- (8) 妊婦又は妊娠している可能性のある人

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かぶれ、かゆみ、はれ、刺激感、熱感、 りんせつ らくせつ 鱗屑・落屑（フケ、アカのような皮ふのはがれ）、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮ふの亀裂

- (2) 2週間位使用しても症状が良くならない場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合

適 応 症

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

用法・用量

1日1回適量を患部に塗布して下さい。

【用法・用量に関する注意】

1. 定められた用法を厳守して下さい。
2. 患部やその周囲が汚れたまま使用しないで下さい。
3. 目に入らないように注意して下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けて下さい。
4. 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
5. 外用にのみ使用して下さい。
6. 本剤のついた手で、目や粘膜にふれないで下さい。

ラミシールAT 液のご使用方法

- 患部やその周囲を清潔にした後、塗布して下さい。
- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いて下さい。（暑い時期、温度の高い場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、内圧が高まり、薬液が多く出ることがありますので、これを防ぐ為です。）
- 患部に使用する時は容器を下向き又は斜めに、患部に先端を軽く押しあてて塗布して下さい。（先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります。）
- ご使用後はキャップをよくしめ、容器を立てた状態で保管して下さい。



成分・分量

ラミシールAT 液は、無色～微黄色澄明の液剤で、1g中に塩酸テルビナフィン10mgを含有しています。

添加物：ポリオキシエチレンセトステアリルエーテル、プロピレングリコール、アルコール

保管及び取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。
2. 小児の手の届かない所に保管して下さい。
3. 他の容器に入れ替えないで下さい（誤用の原因になったり、品質が変わります。）。
4. 使用期限をすぎた製品は使用しないで下さい。また、開封後は使用期限内であってもなるべく速やかに使用して下さい。
5. 火気に近づけないで下さい。
6. 使用済み容器は火中に投げないで下さい。
7. 本剤は合成樹脂（スチロール等）を軟化したり塗料をとかしたりすることがあるので、床や家具等につかないようにして下さい。

水虫治療のアドバイス

水虫・たむしの原因である白癬菌（水虫菌）は、症状があらわれている範囲より広く寄生していることが多いので、薬剤を広めに塗布することをお勧めします。また、以下のことに留意して使用して下さい。

1. 根気よく継続治療する

- かゆみなどの症状がなくなった後も、約1ヵ月間は、根気よく治療を続けて下さい。



2. 患部を清潔にする

- 白癬菌の増殖を抑え、二次感染を防ぐため、患部をよく洗い清潔に保って下さい。
- 薬剤を塗布した後、患部に付いた手や指もしっかり洗って下さい。



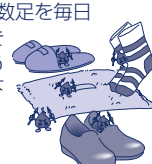
3. 患部の乾燥に心がける

- 白癬菌はじめじめした環境を好みます。入浴あとや、スポーツなどで汗をかいたあとはしっかり患部を乾燥させて下さい。
- 通気性の悪い靴・靴下はなるべく避け、患部を乾燥させるよう心がけて下さい。



4. 履き物なども清潔に

- 靴、靴下、スリッパ、浴室のマットなども清潔に保ち、感染に注意して下さい。
- 靴のむれは水虫の温床になります。数足を毎日順番にはきかえるよう心がけて下さい。



お問い合わせ先

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店又は下記にお願い致します。

ノバルティス ファーマ株式会社
お客様相談室

〒106-8618 東京都港区西麻布4丁目17番30号
電 話 03(5766)2615
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）